

2014年3月30日

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2014年4月30日】

団体名 一般社団法人 こぶしの華

児童自立援助ホーム カーサ・デ・チップ

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

心を育てる自然体験のための自動車購入事業

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

当ホームの入居児童の移動手段として、7~8人乗のワゴンタイプの自動車を購入し、自分たちの住む北海道の四季折々の自然に触れることで、心の豊かさや人のあたたかさを体験しながら、思い出づくりと、自身の移動手段に役立てたく自動車の購入を行う。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

入居児童の大半は家族旅行の経験が少なく、放談や学校等の団体行事程度であり、自然体験や小単位での活動にとほしく、ホーム内での体験活動の充実には、私たちの援助支援の中でも重要であり、年間計画(小旅行、ハイキング、職業体験、見学、買物体験など)の幅を広げ活動していきます。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

自分達でパンフレットを集め、予算をたて、どの車を見購入するかを相談する。大切に使い、そうじや洗車なども自分たちで行うことを日々の活動に入れていった。購入の相談や年間計画の話し合いなど、普段、目の前で意見を言ったり、話を聞くことがいかに手当たりする子ども達も一生懸命参加していた。

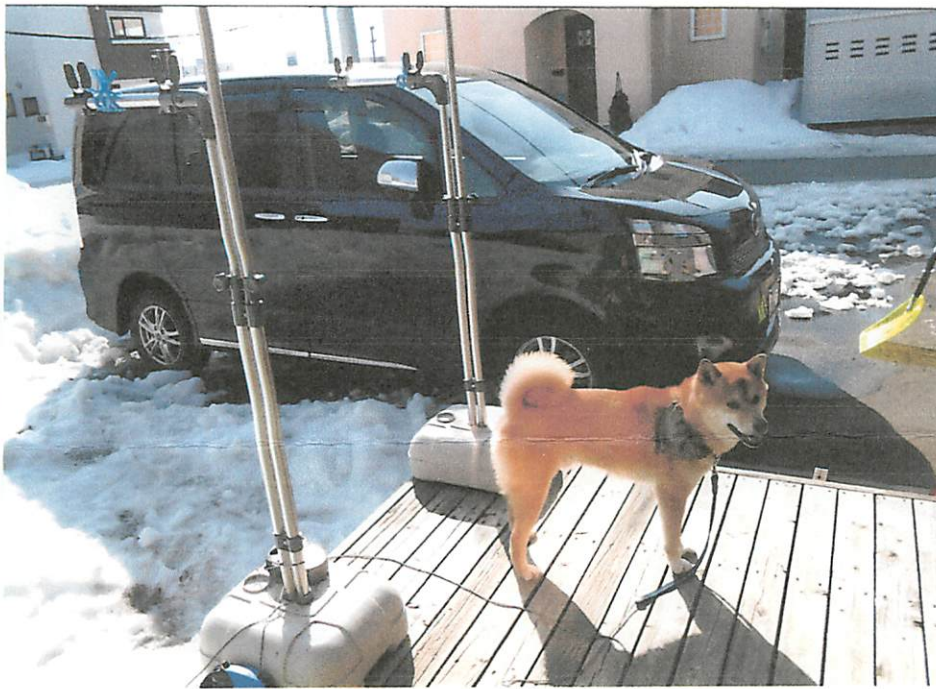
5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

移動することが苦にならなくなることや皆一緒に行動ができること、また冬に退所した子のひとり暮らしの3達成も車一台で手伝ってあげることが出来ました。昨年の旅行がとても楽しかったようで、自立していた子も、参加したいと積立金をしています。"ホーム長(あだな:マツ子)ありがとうございました。"

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし



購入した車両。
(ナンバー) 2153
(住所番号を忘れない
ように、ナンバーに
しました。)



初めての海外旅行
5名全員参加、
カーで川くだりを
しました。
(7/29,30)

← 今年
皆様に
出した
年賀状です。

謹賀新年

本年も、よろしくお願いいたします。

近況報告 「共に生きる・共に育つ」を掲げ、

自立を目指しながらホームの仲間との生活も楽し
んでいけるよう、**真如苑さまの助成**を受け、**八人**

乗りの車を購入しました。北海道の大自然を満喫
し、体験を通して仲間づくりを経験しています。

つまらない事や辛い事も多いけど、時々大自然に
囲まれると、おらかな気持ちになれます。

今年はどこにいこうかな



2013年7月 カヌー体験

平成二十六年 元旦